

デフリンピック2017 ～トルコ・サムスン～

JAPAN SPORT
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

シングルス3回戦

作成:山本広報

■平成29年7月22日(土)

7:00	朝食
8:00	選手村出発
8:45	試合会場入り
9:00～9:30	練習
11:10～12:35	松下試合
13:00～14:00	練習
14:30～15:30	昼食、買い出し
20:00	晩御飯
21:00～21:30	ミーティング
21:30～	解散、就寝

【男子シングルス3回戦結果】

松下 ベスト8ならず。

松下 ● 2-6,1-6 ○Mikael Alix Laurent(フランス):第3シード、前回デフリンピック銀メダリスト



21日の試合は松下選手のシングルスのみですが、試合がない選手も一緒に朝練を行いました。



松下選手のシングルス3回戦は前回デフリンピック銀、前々回デフリンピック金のフランスのミカエル選手と対戦。精一杯気持ちをぶつけるも2-6、1-6と残念ながら敗退。ミカエル選手のサーブに苦戦し、ウィナーショットを決められる場面が多くみられた。デフリンピック出場5回目の松下選手。この大会を最後に代表引退すると決めている。松下選手の背中を見て育ち、松下選手を倒すことを目標にした若い選手は沢山います。長年デフテニスのトップに立ち、デフテニスの発展に大きく貢献し、多くの感動を頂きました。本当に本当にお疲れさまでした。



昼食後は1時間の練習を行い、残る梶下・親松ペアのダブルスの練習を行いました。
対戦相手のドイツの選手は背が高い為、高い位置からのサーブのリターン対策等を行いました。

斉藤監督コメント

ベスト8に賭けての勝負。相手は格上。
1ポイント1ポイント取るのに全力で精一杯プレーしており相手のプレーの質が格上でした。
でも諦めずにボールを拾っていたけど無念の敗退です。
明日は男子ダブルス戦ベスト4に賭けて梶下、親松が入ります。